

令和2年度 ハナコフェア感想用紙

講師：西原 さつき 様 演題「自分らしく生きていくこと」

今回の講演会をとおして、様々なことを考えさせられました。

私は元々女として居るのが好きではありませんでした。だからといって男のようにふるまうわけでもなく、ただ「女」という性が嫌でした。女になりたいわけでも男になりたいわけでもありません。

今の生活もこれといって辛いところ、大変なことはいりません。しかし、

ふと「男だったら」「性別がなかったら」と考えることがあります。他の人はそんなことないようで、私だけおかしいのかな？と小学生のときは思っ

ていて、それから周りに流されるように流行のものをもろ、皆がかわいいというものを「かわいい」と思いこんでいました。そんなとき、「LGBT」という言葉を知りました。女、男で区別されていない、「自分」という1つのべりがあり

てとても素敵だと思いました。「では私は何に入るのだから。自分は女性も男性も恋愛対象といえはそうだし、恋愛をしないといえは」ところでもありな。LGBTを知り自分について改めて考えることができました。

ある友達が「自分は〇〇さんが好き」と教えてくれたことがありました。

どちらも女性で、最初は周りにそういう人がいたことにおどろきました。が今考えると意外とあたり前なんだなと思います。

LGBTについて詳しく知ったことで自分の思いや性について考えさせられましたし、これからきっとLGBTに理解のある人が増え、皆がすんなり世界にしていけると思います。